

平成22年度事務事業評価表(平成21年度振り返り)

政策名	計画の推進	施策番号・名	32	健全な行政運営	基本事業番号・名	32-05	市民サービスの向上
-----	-------	--------	----	---------	----------	-------	-----------

事務事業 番号	所管課係名	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)		対象指標 (対象の数値指標化)	活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の 数値指標化)		事業費 (実績額)	人件費 (理論値)	トータル コスト	改革・改善の余地 (目的妥当性・効率性・有効性・公平性から)	改革・改善の余地を踏まえた 平成23年度以降に向けた事務事業の方向性 (所管課長記入欄)						
	指標			実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	① (千円)	② (千円)	①+② (千円)								
32-05-01	情報システム課	対象	庁内業務系システム（住民記録システム、住民税システム等）	システム化された 庁内業務数	平成21年度	ソフトウェア及び 機器の保守管理を 実施しているシス テムの数	平成21年度	障害発生件数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)			
	庁内業務系システム運用保守事業	手段	年度毎の法改正等に対応するためのシステム（プログラム）修正などのシステム保守及び機器の保守を実施する。		29 (個)		29 (個)		7 (件)	372,832	27,248		400,080	22年度以降に向けた方向性		現状維持	所管課長名:	情報システム課 森山義雄	
					平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	改善の余地		☒ あり ☐ なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持
					30 (個)		30 (個)		10 (件)	287,865	26,697		314,562	ホストコンピュータを中心とした住民情報系システムにおける多くの課題を克服・縮小し、住民基本台帳法の外国人適用にかかる改正に対応するため、多くの自治体において実績のあるオープンシステム（パッケージ）への再構築に取り組み、さらなる市民サービスの向上と行政運営のスリム化に結びつける。					
					平成19年度		平成19年度		平成19年度	平成19年度	平成19年度		平成19年度						
	意図	システムの安定稼働	30 (個)		30 (個)		8 (件)		360,173	21,298	381,471								
32-05-02	情報システム課	対象	市民（利用者）	電子化可能な申 請・届出の種類	平成21年度	電子化された申 請・届出の種類	平成21年度	電子化された申 請・届出の種類／ 電子化可能な申 請・届出の種類	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)			
	電子申請サービス事業	手段	本事業は、インターネットを利用して24時間、365日、申請・届出の受付を可能とするサービスである。		83 (種類)		19 (種類)		23 (%)	7,256	1,816		9,072	22年度以降に向けた方向性		現状維持	所管課長名:	情報システム課 森山義雄	
					平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	改善の余地		☒ あり ☐ なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持
					83 (種類)		19 (種類)		23 (%)	7,000	1,779		8,779	本事業についてのPRの強化や申請・届出の種類の増加、また、さらなるサービス向上を目的としたサービス提供方法の検討などにより、費用対効果をあげることは可能である。					
					平成19年度		平成19年度		平成19年度	平成19年度	平成19年度		平成19年度						
	意図	申請・受付サービスの利便性の向上を図る。	82 (種類)		18 (種類)		22 (%)		6,918	1,775	8,693								
32-05-03	情報システム課	対象	市内在住・在勤者（利用者）	公共施設の数	平成21年度	システム化された 公共施設の数	平成21年度	公共施設の数／シ ステム化された公 共施設の数	平成21年度	平成21年度	平成21年度	選択項目	説明(選択理由)		選択項目	説明(選択理由)			
	施設予約システムサービス事業	手段	本事業は、インターネットを利用して24時間、365日、公共施設の空き状況の検索、予約の受付を可能とするサービスである。		149 (施設)		97 (施設)		65 (%)	1,645	1,816		3,461	22年度以降に向けた方向性		現状維持	所管課長名:	情報システム課 森山義雄	
					平成20年度		平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	改善の余地		☒ あり ☐ なし		23年度以降に向けた方向性	現状維持
					149 (施設)		97 (施設)		65 (%)	4,670	1,779		6,449	平成22年度においても引き続き公共施設の利用率の向上や本サービスを実施する施設を増やすことにより、費用対効果をあげることは可能である。					
					平成19年度		平成19年度		平成19年度	平成19年度	平成19年度		平成19年度						
	意図	公共施設の利用貸出等において、利用者の利便性の向上を図る。	149 (施設)		95 (施設)		64 (%)		1,731	1,775	3,506								